

【庶務報告】

平成 26 年度 第 1 回役員会

議事録抜粋

日時：平成 26 年 5 月 23 日（金）16：30～18：30

場所：北九州国際会議場 31 会議室

出席者：11 名

議事：

1. 報告事項

1) 平成 25 年度事業報告：次のとおりに報告された。

- ・総会（平成 25 年 5 月 18 日，昭和女子大学 3S08 教室）
- ・臨時総会（平成 25 年 8 月 25 日，アクトシティ浜松研修交流センター 52 研修交流室）
- ・役員会：2 回（平成 25 年 5 月 17 日，昭和女子大学 8S01 教室と，平成 25 年 8 月 24 日，アクトシティ浜松研修交流センター 404 会議室）
- ・第 32 回被服衛生学セミナー（平成 25 年 8 月 24 日-8 月 25 日，アクトシティ浜松研修交流センター）
- ・一般公開講演（平成 25 年 8 月 24 日，アクトシティ浜松研修交流センター）
- ・公開講演（平成 25 年 8 月 24 日，アクトシティ浜松研修交流センター）
- ・見学会（平成 25 年 8 月 25 日，浜松市楽器博物館）
- ・第 33 号被服衛生学（平成 26 年 1 月 15 日発行）
- ・活動助成申請 2 件（日本家政学会平成 25 年度活動助成第 I 期（申請内容：第 33 回被服衛生学セミナー）と，平成 26 年度科学研究費助成事業（研究成果公開発表（B）））

2) 平成 25 年度決算報告：平成 25 年度収支決算および貸借対照と現金残高調書が報告され，監事によって監査の実施されたことが報告された。（会計報告を参照）

3) 企画：活動助成申請（報告事項に記載の 2 件）に関して報告された。

4) 編集：第 33 号被服衛生学の発行について報告された。

5) 会計：会計報告に関する監事からの意見について報告された。

6) 庶務：会員動向（総会員数：95 名，5 月 2 日現在（内訳 名誉：11 名，正：78 名，学生：4 名，

賛助：2 社））について報告された。

7) ホームページ：掲載情報更新と役員用・部会員用メールリスト管理状況について報告された。

8) 第 32 回被服衛生学セミナー：実施とその会計について報告された。

9) 第 33 回被服衛生学セミナー：準備状況について報告された。

10) 活動助成申請の結果報告：日本家政学会平成 25 年度活動助成第 I 期は採択（助成金額：100,000 円）され，平成 26 年度科学研究費助成事業（研究成果公開発表（B））は不採択であったことが報告された。

2. 審議事項

1) 平成 26 年度事業計画：以下の計画案が承認され，総会にて諮る。

- ・総会（平成 26 年 5 月 24 日，北九州国際会議場 国際会議室）
- ・臨時総会（平成 26 年 8 月 23 日，高崎健康福祉大学）
- ・役員会：2 回（平成 26 年 5 月 23 日，北九州国際会議場 31 会議室，平成 26 年 8 月 23 日，高崎健康福祉大学）
- ・第 33 回被服衛生学セミナー（平成 26 年 8 月 23 日-8 月 24 日，高崎健康福祉大学）
- ・第 34 号被服衛生学（平成 27 年 1 月中旬頃の発行予定）
- ・活動助成申請 2 件（日本家政学会平成 26 年度活動助成第 I 期（申請済み）と II 期（申請内容：検討中））
- ・公開講座の開催
- ・部会長の選出選挙
- ・名誉会員の推挙

2) 平成 26 年度予算案：平成 26 年度予算案が提案され承認されたので，総会にて諮る。

3) 第 34 回被服衛生学セミナー開催地：担当は，中国・四国・九州地区であることが説明された。実行委員長は，臨時総会までに調整することが承認され，総会にて提案する。

4) 公開講座の開催：総会にて承認された場合，平成 26 年 12 月頃に共立女子大学にて開催する。内容は，基調講演と一般講演（数題）を予定。本公

開講座の経費一部を、日本家政学会平成26年度活動助成第Ⅱ期に申請することを、総会にて諮る。

- 5) 選挙管理委員会：部会長選出選挙のため、内規に基づいて、諸岡部会長は潮田幹事、乾幹事、深沢幹事を選挙管理委員に任命した。選挙管理委員会委員長には潮田幹事が任命された。
- 6) 名誉会員の推挙に関する部会規約と選考規定：名誉会員選考規定と選考委員会に関する申し合わせ事項（平成23年4月施行）の内規への追記、条項番号と文言の訂正、名誉会員選考委員会の発足を総会にて諮る。

（文責：三野，深沢）

平成26年度 総会

議事録抜粋

日時：平成26年5月24日（金）12：00～13：00

場所：北九州国際会議場 国際会議室

出席者：17名

議事：

1. 報告事項

- 1) 平成25年度事業報告：第1回役員会 報告事項1)と同じ9項目について報告された。
- 2) 平成25年度決算報告：平成25年度収支決算および貸借対照と現金残高調書について報告された。監事による会計監査について報告された。（いずれも会計報告を参照）
- 3) 編集：第33号被服衛生学の発行について報告された。
- 4) 庶務：会員動向（総会員数：95名，5月2日現在，内訳は第1回役員会を参照）について報告された。
- 5) ホームページ：掲載情報の更新と、役員用・部会員用メーリングリスト管理状況について報告された。
- 6) 第32回被服衛生学セミナー：実施とその会計について報告された。
- 7) 第33回被服衛生学セミナー：準備状況が報告された。セミナー案内状が総会出席者に配布され、欠席者には郵送する。
- 8) 活動助成申請の結果報告：日本家政学会平成25年度活動助成第Ⅰ期は採択（助成金額：100,000

円）され、平成26年度科学研究費助成事業（研究成果公开发表（B））は不採択であることが報告された。

2. 審議事項

- 1) 平成26年度事業計画：第1回役員会 審議事項1)と同じ9項目が提案され、承認された。
- 2) 平成26年度予算案：平成26年度予算案が説明されて、承認された。
- 3) 第34回被服衛生学セミナー：中国・四国・九州地区の担当にて開催されることが説明された。実行委員長については、臨時総会までに調整・提案することで承認された。
- 4) 公開講座：平成26年12月頃、共立女子大学にて開催することが提案され、承認された。本公開講座を活動内容として、日本家政学会平成26年度活動助成第Ⅱ期への申請を提案し、承認された。
- 5) 選挙管理委員会：本年度、次期部会長選出選挙が実施されることが告げられた。内規に基づいて、潮田幹事、乾幹事、深沢幹事を選挙管理委員とすることが提案され、承認された。
- 6) 名誉会員の推挙：名誉会員候補者に該当する正会員のいる旨説明され、推挙に向けた準備を進めることが提案され、承認された。
- 7) 名誉会員の推挙に関する規約：名誉会員の推挙にあたり、名誉会員選考規定と選考委員会に関する申し合わせ事項（平成23年4月施行）の部会内規への追記と、文言の訂正が提案されて、承認された。

（文責：久慈，深沢）

平成26年度 第2回役員会

議事録抜粋

日時：平成26年8月23日（土）12：00～12：50

場所：高崎健康福祉大学 9号館 207講義室

出席者：18名

議事：

1. 報告事項

- 1) 企画：公開講座（平成26年11月29日13:00-17:00，共立女子大学）について、以下を構成案として、開催に向けた進捗状況と日本家政学会活動助成申請第Ⅱ期へ申請済みであることが報

告された。

テーマ：衣服と健康の科学、最前線 「健康を支える衣生活」

13:00-13:10 開会挨拶

13:10-14:15 衣服と健康 「快適・健康に過ごすための服選び」 田村照子（文化学園大学）

14:15-14:50 加齢による身体の変化と衣服 「皮下脂肪の年齢による変化をどう考えますか」 斎藤秀子（山梨県立大学）

14:50-15:10 休憩

15:10-15:45 おしゃれを楽しんで健康に 「誰もがおしゃれできる環境づくりの必要性和ファッション工房の取り組み」 平林由果（金城学院大学）

15:45-16:50 おしゃれして外出するために 「体育大学の教員からみた美しい身体を保つためのウォーキング」 古泉佳代（日本女子体育大学）

16:50-17:00 閉会挨拶

- 2) 編集：発行計画（刊行：平成 27 年 1 月中旬を予定，原稿締め切り：平成 26 年 11 月 15 日，構成）が報告された。総説，原著論文，海外レポートの募集の周知が要請された。
- 3) 会計：会費納入状況が報告された。監事からの意見に対する審議結果について再報告された。改善点等の指摘を受け，継続審議とすることとなった。
- 4) 庶務：会員動向（総会員数：101 名，8 月 22 日現在（内訳 名誉：10 名，正：79 名，学生：9 名，賛助：2 社））について報告された。
- 5) ホームページ：掲載情報の更新と，役員用・部会員用メーリングリスト管理状況について報告された。
- 6) 第 33 回被服衛生学セミナー：内田大会実行委員長より，本日から二日間，高崎健康福祉大学にて開催される旨報告された。事前申し込み参加者は，合計 68 名（内訳 講師：7 名，名誉会員：2 名，正会員：36 名，学生：12 名，非会員 4 名；一般公開講演参加者：7 名）であることが報告された。
- 7) 選挙管理委員会：潮田選挙管理委員会委員長より，平成 27・28 年度部会長選挙について，有権

者 95 名への投票用紙の送付，投票総数 58 票，過半数以上の得票者のいないことが報告された。本部会規約の次期部会長の選任に関する内規第 2 項にしたがって，上位 2 名による再選挙が実施された結果，有効投票総数 64 票の内，諸岡晴美氏と斎藤秀子氏の得票数は各 32 票の同数であった旨報告された。

2. 審議事項

- 1) 次期部会長：次期部会長の選任に関する内規第 2 項に基づいて，部会員歴の長い斎藤秀子氏を，次期部会長として臨時総会にて推薦する。
- 2) 平成 27・28 年度役員：諸岡部会長より，次期役員案が示され，臨時総会にて諮る。
- 3) 第 34 回被服衛生学セミナー：四国・中国・九州地区を担当とし，堀雅子先生（福岡教育大学）より実行委員長就任の内諾を得られたことが報告され，臨時総会にて諮る。
- 4) 名誉会員の推挙：伊藤紀子先生と田村照子先生を名誉会員として臨時総会にて推挙することが提案され，承認された。伊藤先生（御逝去）については，ご存命中に本件を連絡済みであったことから，名誉会員として臨時総会にて推薦する。臨時総会後に授賞式を行うことと，臨時総会時に伊藤先生へ弔意を示すための黙祷が提案され，承認された。
- 5) その他：
 - ・財務収支差額について：年会費滞納金の納付により，財務収支差額は例年よりも多額である。これを役員新旧交代時の会議費（2 年に 1 回）として使用することが提案されたが，継続審議とすることとなった。

（文責：三野，深沢）

平成 26 年度 臨時総会

議事録抜粋

日時：平成 26 年 8 月 23 日（土）17：40～18：30

場所：高崎健康福祉大学 9 号館 207 講義室

出席者：54 名

議事：

1. 報告事項

- 1) 企画：第 2 回役員会 報告事項 1) と同じ 1 項目

が報告された。

- 2) 編集：第 2 回役員会と同様の発行計画が報告された。総説，原著論文，海外レポートが募集中であることが伝えられた。
- 3) 会計：会費納入状況について報告され，本年度会費納入が要請された。
- 4) 庶務：会員動向（総会員数：101 名，8 月 22 日現在，内訳は第 2 回役員会を参照）の報告された。
- 5) ホームページ：掲載情報の更新と，役員用・部会員用メーリングリスト管理更新について報告された。
- 6) 第 33 回被服衛生学セミナー：セミナー開催と参加者数 68 名（内訳は第 2 回役員会を参照）について報告された。
- 7) 選挙管理委員会：潮田選挙管理委員会委員長より，平成 27・28 年度部会長選挙について，有権者 95 名への投票用紙の送付，投票総数 58 票，過半数以上の得票者なしの旨報告された。本部会規約の次期部会長の選任に関する内規第 2 項に基づいた上位 2 名による再選挙の実施について，有権者 95 名への投票用紙の送付，有効投票総数 64 票，得票数 諸岡晴美氏：32 票，斎藤秀子氏：32 票であることが報告された。本部会規約の次期部会長の選任に関する内規第 2 項に基づき，部会員歴の長い斎藤秀子氏が次期部会長として推薦された。

2. 審議事項

- 1) 平成 27・28 年度部会長および役員：斎藤秀子氏が次期部会長に推薦され，承認された。次期役員案が示され，承認された。新規・継続役員の就任・留任の承諾を得られない場合の人選については，次期部会長に一任することが提案され，承認された。
- 2) 第 34 回被服衛生学セミナー開催地：担当地区が四国・中国・九州地区であること，セミナー実行委員長を堀雅子先生（福岡教育大学）へ依頼することが提案され，承認された。会期は平成 27 年 8 月 22 日・23 日に決定した。
- 3) 名誉会員の推挙：伊藤紀子先生（鳥取大学名誉教授）と田村照子先生（文化学園大学名誉教授）が名誉会員として推薦され，承認された。なお，伊藤先生（御逝去）を名誉会員として推挙することに関する説明があった。
- 4) その他：
 - ・名簿における名誉会員の取り扱いについて：名誉会員一覧は庶務にて管理されている旨説明された。（文責：三野，深沢）